



患者さんに説明しよう！

## 歯科衛生士として できること

- ① 急性歯周炎の症状で来院された60代男性。「忙しいので痛みだけ取ってほしい」と来院。
- ② IN脱離で来院された40代男性。口腔内所見は中等度以上あるも、本人は歯周疾患の自覚なし。歯周治療を進めていくために、DHとしてどのようにしますか？
- ③ 「歯磨きをすると出血します。血が止まるように治療してほしいのですが…」
- ④ 歯周基本検査のプロービング中に「痛いからもうしないで！」と強い口調で訴えられた60代女性。
- ⑤ 一見、PCR良好な患者さん。しかしBoP70%以上あり歯間部にのみ歯肉の炎症が目立つ30代女性。
- ⑥ Drからの指示でスケーリングを行おうとしたら「どうせ痛いだけだから、しないで」と言われた。
- ⑦ プロービング終了後「このチクチクする事で何が分かるの？」と尋ねられた。
- ⑧ 「歯周治療って何をやるのですか？」（今までスケーリングはした事があるがSRPはしたことがない方）
- ⑨ 歯周治療ってどれくらいかかるの？
- ⑩ 「歯石を取ってもらった後、しみるようになったんですが…」
- ⑪ SRPをスタートしていても、なかなかPCRが改善しない患者さん
- ⑫ 歯周治療をすると、歯周病は治るのですか？
- ⑬ 「歯周治療を始めてから、歯が伸びた気がするのですが…」と不安そうに訴えられた患者さん
- ⑭ 痛みもないのに、歯周治療しなければならないのはどうしてですか？
- ⑮ 歯周治療が終わっても通い続けないといけないのはどうしてですか？

# 1

- ・ 急性歯周炎の症状で来院された60代男性。「忙しいので痛みだけ取ってほしい」と来院。

# 皆さんの回答

- 応急処置で痛みをとる事も大事ですが、根本的に歯周病の治療をおすすめします。今後抜かないといけなくなる恐れも出てきます。今は1本だけかもしれませんが、どんどん本数も増えて全体的に悪くなってくる事も考えられるので、忙しいのであればなおさら今のうちから可能な限り来院して治療していきませんか？
- まず患者様の観察 怒りっぽい方か そうでない方 キビキビと適切に患者様の主訴をきく 言葉遣いに気をつけて 今日時間があるか 無ければDrに迅速に伝える 時間がある方であれば pの説明をしていく(pによる身体への影響など)
- 歯周病の、第一の治療は、ブラッシングで、毎日継続してセルフケアをしないとイケないことを説明。今、痛みだけとっても根本的に解決しない事説明。プロフェッショナルケアとセルフケアどちらが欠けても成立しないこと説明。
- 抗生剤を出して痛みを取ることはできるが原因は歯の汚れからきているので、痛みが落ち着いたら歯の周りのクリーニングをしましょうと伝える
- 抗生剤を投与。ブラッシング改善指導。今痛みがとれてもまた必ず痛くなると説明。

急性歯周炎の症状で来院された60代男性。「忙しいので痛みだけ取ってほしい」と来院。

- なぜ痛みだけ取って欲しいのかを探る（時間がない・今まで同じようにしてきた・治療の希望がないなど）
- 痛みだけ取る処置とは？
- 痛みの原因について（急性症状とは？）
- 患者さんへの聞き取りと歯科医師への報告のタイミング
- 急性症状の改善について・応急処置後の対応について
- その後放置するとどうなるのかについて
- どれぐらいぶりの歯科受診か？→デンタルIQが分かる
- 患者さんを観察（服装や様子をチェック）
- 通院可能か？

# 2

- ・ IN脱離で来院された40代男性。口腔内所見は中等度以上あるも、本人は歯周疾患の自覚なし。歯周治療を進めていくために、DHとしてどのようにしますか？

# 皆さんの回答

- 本人の口の中を口腔内カメラでみてもらう 健康的な歯肉と比較する 歯の喪失の二第疾患について説明 40歳とのことで カリエスよりも pの方が進行する事を説明 pは 自覚症状が出た時には かなり骨吸収が進行している事を説明 出来れば パノラマを見せる
- 今回脱離で来院されましたが、○さんのお口の中を拝見させてもらい歯茎の炎症が見られます。歯茎の治療も優先して治療をしていくといいのですが治療計画に入れてもよろしいでしょうか？
- 口腔内写真を撮って、脱離以外の口腔内の状況を説明する。自覚がないので、歯周病について説明をし、咬合にも影響があるから歯周治療をして脱離の部位を治療ほうがよいと説明
- 歯周病について知っている事をまず聞き出す。インレーが脱離するのは、唾液の中に菌がいるから、いつかはとれるだろうが、メンテナンスしていくことが大切である事説明。
- Pについて図説や、歯茎が腫れてるところを写真撮ってみせる。このままだと痛みが出てきます。と言う。将来的に歯がグラグラして抜くことになると伝える。

IN脱離で来院された40代男性。口腔内所見は中等度以上あるも、本人は歯周疾患の自覚なし。歯周治療を進めていくために、DHとしてどのようにしますか？

- 歯科受診はいつぶり？
- 歯周疾患の自覚症状がないので、まずは主訴の改善から⇒INやり替えのみ？・抜髄？
- 歯周疾患に気づいてもらうためには？
- 簡単な声かけ検査
- 補綴物修復治療の場合は歯周治療後に行う保険治療のルール
- 歯周治療の希望がない場合は？

# 3

- ・ 「歯磨きをすると出血します。血が止まるように治療してほしいのですが…」

# 皆さんの回答

- 歯磨きで出血するんですね。それはびっくりしますよね。でもそれは体が出しているサインです。そこが悪いから出血があるのですが、歯石やプラーク「細菌の塊」があると思います。まずはプラークをきちんと落とせるように歯磨き、フロスの使い方を練習してみましょう。歯磨きして痛みもなく出血する場合は出した方が良いでしょう。ただ、歯ブラシ当てて痛い場合は歯茎に傷ができてる可能性もあるので優しく歯ブラシを当てるようにしましょう。
- なぜ出血するか？その原因を説明(口腔内細菌 プラーク 歯石) 院内でするスケーリング ブラッシング指導と共に 患者様の日々のブラッシングが必要であると説明 歯科医院だけでは 無理である事を説明
- ブラッシングの、力加減を確認する。確認して、悪くなければプロービングの検査結果等説明して、ブラッシングすることでは止まらない事説明。
- 歯磨きで出血するということは炎症がある証拠なので歯ブラシの正しい当て方とフロスの使用を指示。
- その患者さんが、歯周病の説明をし、歯と歯ぐきの境目の汚れの落とし方をおしえる

「歯磨きをする  
と出血します。  
血が止まるよう  
に治療してほし  
いのですが…」

- 出血する部位
- 何を使った時に出血するのか？
- いつからなのか？
- 出血の原因を探るために質問や視診
- なぜ出血するのか？→炎症
- 炎症 5 大兆候
- 出血が止まるためには…

# 4

- ・ 歯周基本検査のプロービング中に「痛いからもうしないで！」と強い口調で訴えられた60代女性。

# 皆さんの回答

- 申し訳ありません。歯茎に炎症があるので触れると痛みがあるようなので痛みが出ない範囲で検査させてください。強い炎症症状があるので今回正しく測定できませんが、また改善してきた時に改めて測定していきます。歯石をとる上でもどのあたりが炎症が強いかなどの検査が必要なのもう一度検査させてください。
- 痛かったことを認め、謝罪。検査の必要性を説明し、正しい圧でプロービングさせていただく。知覚が強い様ならOA塗布する。
- まずは謝罪をする Drに報告する Drに指示を仰ぎ 患者様のお許しがあれば 他のスタッフと交代する
- 骨がどのくらい溶けてるかを調べる大切な検査ですと伝え、麻酔してするかどうかを提案する。
- 痛みを患者さんに与えてしまったことを謝る。痛みは炎症があるということを説明

歯周基本検査の  
プロービング中に  
「痛いからもうし  
ないで！」と強い  
口調で訴えられた  
60代女性。

- 歯科医師の指示で検査は必要
- まず、「痛み」を与えてしまったことに対して謝る。  
（申し訳ない気持ちで）
- 痛みはクレーム（不愉快・不快・怒りに変化）
- 痛みが強い
- どこが痛かったのか、どのようにして痛かったのか、確認をし、二度と痛みを与えないようにすることを約束し、もう一度検査をしていいか確認をとる。
- 痛みの原因とは？
- プロービングで痛みが出やすい部位とは？